

高齢者保健福祉計画・第10期介護保険事業計画策定に係る実態調査について

1. 調査の趣旨

令和9年度から令和11年度の3年間を計画期間とする、「高齢者保健福祉計画・第10期介護保険事業計画」の策定に向けた作業を、令和7年度より開始しております。

今年度は、高齢者の生活や介護に対する意識、各種サービス利用の実態等を把握するため、高齢者等実態調査を実施します。

2. 調査の概要

(1)調査項目について

調査項目は、国が指定する項目に、本市独自の項目を加える形で行います。

①国指定の項目について

一般高齢者、要支援認定者又は介護予防・日常生活支援総合事業対象者向けに、国が指定する項目です。

②市独自項目について

令和4年度に実施した前回調査の項目を基本とし、設問の必要性の検討や今後の施策の参考とするために設問を調整しました。

(2)調査対象

区分	対象者	抽出方法	調査数
一般高齢者	65歳以上の市民 (要介護認定を受けていない)	抽出	1,500名
要介護認定者	在宅で、要介護認定を受けている 市介護保険被保険者	抽出	1,500名
施設利用者	介護保険施設に入所している市介護保険被保険者	全数	約900名
一般若年者	40歳以上64歳以下の市民	抽出	1,500名
要支援認定者又は 事業対象者	在宅で、要支援認定を受けている 又は介護予防・日常生活支援総合 事業対象者である市介護保険被保 険者	抽出	1,500名
サービス提供事業者	市民に介護保険サービスを提供する 指定介護保険事業者 (市内に事業所を有する)	全数	約130者

3. 今後のスケジュール

時期	内容
令和7年11月13日	介護保険運営協議会(調査項目の審議)
令和7年11月中旬～ 令和7年12月上旬	調査準備(対象者抽出、調査票印刷、郵送準備など)
令和7年12月中旬～ 令和8年1月上旬	調査実施
令和8年1月中旬～ 令和8年3月	調査票回収、集計・結果分析